


 Cure and Care
communication

第110号

C&C コミュニケーション

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1
Tel.082-923-8333(代) <http://www.pia-gr.or.jp/>



医療法人ピーアイエー

ナカムラ病院

 介護医療院 びる
介護老人保健施設 まいえ
グループホーム つばい


社会福祉法人 双樹会

特別養護老人ホーム

陽光の家

 通所介護事業所
居宅介護支援事業所

紙面開催第5回 認知症カフェ
わらべ歌で認知症予防体操

おめん

千客万来

I♡CARP

.....
佐伯区認知症初期集中支援事業 開始3周年

.....
長寿の秘訣

.....
陽光の家 敬老会

.....
いきいき行事だより ダイジェスト版

認知症初期集中支援事業の取り組み

認知症初期集中支援事業とは：

二〇二五年、団塊の世代が七十五歳以上を迎え、七〇〇万人が認知症になると言われています。認知症は国家戦略して対応すべき疾患となりました。認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を目指すため、平成二十七年に新オレンジプランが策定されました。

新オレンジプランの大きな柱に認知症の形態に応じた適切な医療介護等の提供があります。それを実践するために認知症初期集中支援事業があります。全国の市町村に設置されることを目標とし、広島市でも東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区に設置され、今後全区に展開する予定です。

当院は平成三〇年一〇月、佐伯区医師会の事業として、認知症初期集中支援チームをスタートさせました。当院の認知症初期集中支援チームの特徴としては認知症治療病棟を有し、医師、看護師、精神保健福祉士、リハビリ、臨床心理士等多職種すべてのスタッフが認知症の経験豊富なことが挙げられます。

ナカムラ病院・介護医療院ひいろ

院長 塚野 健

今年二月から認知症初期集中支援チームのメンバーに新たに加わった田中精神保健福祉士に話を聞きました！



▲撮影者と十分距離を取り、撮影時のみマスクを外しています

私が認知症初期集中支援事業に関わるようになったのは今年二月であり、声をかけてもらった際には、これまでの経験が生かせる場であると期待半分、自分に務まるだろうかと不安半分でした。

私が関わった相談はこれまで五件になります。その中で印象的だったのは、何とか当院のもの忘れ外来に通院はできており、介護保険も申請できているが、サービスに結びついていない方の相談です。自宅を訪問すると、ゴミを捨てることができず、台所いっぱい、総菜の殻や残り物があり、新聞や広告で足の踏み場がない状況でした。このような情報は事前情報ではなく、家に訪問をしなければ

わかりませんでした。支援の一つとして、まず業者にも介入してもらい、一緒に掃除をしました。その後は担当ケアマネジャーと相談しながらヘルパーを定期的に利用するように介護保険サービスを整え、本人の希望に沿う形で自宅生活をできるだけ継続できるように支援しました。

私たちは日常的には院内で相談業務を行うことが多く、本人や家族からの情報でのみ生活実態を知りません。しかし、実際に自宅を訪問することで、これまで分からなかった状況を知ることができました。

支援が必要な状態でも本人の拒否、家族の理解のなさ、助けの求め方がわからないなど、さまざまな理由から、必要な医療、介護サービスに結び付いていない人がいます。そのような方が、危機的状況に陥る前にこちらから歩み寄り、サポートし、医療や介護サービスにつながるよう支援する手助けができるのが、この事業だと思っています。もちろん、私たちチーム員だけの力だけでなく、地域包括支援センターはもちろん、ケアマネジャーや関係職種との情報共有により、状況を把握し、利用できるサービスがたくさんある中で、本人、家族それぞれに合った的確な支援を調整していくこととなります。

この事業の目的そのものになりますが、早期対応し、認知症があってもその人がその人らしく、これまで生活してきた環境で安心して認知症初期集中支援事業に取り組ん

でいききたいと思っております。

ナカムラ病院
精神保健福祉士 田中 麻子



▲ご相談を受けて出発するところです！

広島市委託事業
佐伯区 認知症初期集中支援事業
オレンジ支援チーム

医師、看護師など医療・介護の専門家が
ご自宅訪問いたします。

まずは、お近くの
地域包括支援センターへご相談ください。



長
寿
の
秘
訣

今回の「長寿の秘訣」はまいえに入所中の吉村尚子さまにお話をうかがいました。



▲吉村尚子さま(100歳)

Q 吉村さんは今年百歳のお誕生日を迎えられました。おめでとうございます！

A ありがとうございます。

Q 長生きの秘訣、体調管理で気を付けておられることはありますか？

A これといつてないけど、八十歳くらいから養命酒を飲んでます。

Q 好きな食べ物はなんですか？

A 果物全般、特にみかんとかピーナチが好きです。あとお魚もよく食べていました。

Q 趣味はありますか？

A 料理が好きで、マーマレードも手作りしていました。

生け花・裁縫、あとろうけつ染めは教室にも通っていましたよ。

すごく多趣味ですね。特にろうけつ染めというのは初めて聞きましたが、とても綺麗なんですね。



▲吉村さんが作られたろうけつ染めを見せていただきました

たくさんお話いただき、ありがとうございます。これからもお体に気を付けて元気で過ごしてください。



コロナ禍で厳しい状況ですが昨年度同様に規模を縮小し九月十二日(日)に「陽光の家敬老会」を開催することができました。



陽光の家では一〇〇歳以上の方が三名在籍され最高齢はなんと大正三年生まれの一〇七歳です。一〇〇歳以上の方を筆頭に卒寿、米寿、傘寿の合計十二名の方々をお祝いさせていただきました。お食事は、陽光の家の厨房で松花堂弁当を作ってもらい、「目で見て、舌で味わい、心で楽しむ」をコンセプトに皆様一緒にお祝いをさせていただきます。来年こそは入所されているご家族様をご招待し、盛大に行事が開催出来ることを願っています!!

特別養護老人ホーム 陽光の家

生活相談員 佐々木 雄治

栄 養 の お 話

秋の味覚きのこ

日本のきのこの種類は食用とされるもので約100種類以上あると言われており、効能として、低カロリーに加え、食物繊維を多く含み、腸内の善玉菌を増やします。他にもビタミンDを多く含み、骨を強くする働きもあります。ビタミンDは日光を浴びることで、体内で作ることができます。また効率よく摂取するためには、ビタミンDは脂溶性なので、油を使って調理すると70~95%程残ります。

私の一押しは、風味も良く食べ応えがあるマイタケをオープンでそのまま焼いてポン酢で食べたり、オリーブオイルをかけて焼き、塩でいただくのも美味しいですよ。ぜひ、秋の味覚を楽しんでくださいね。



ナカムラ病院 栄養科
管理栄養士 木村 章子

つばい こぼれ話



励みに、感染収束後にみなさまと一緒に
お出かけができるようお願い
がら…。

グループホーム つばい
ホーム長 川部 明美



つばいでは、日々のレクリエーションに体操やゲーム、クイズなどを取り入れて利用者のみなさまに楽しく参加していただけるよう支援しています。コロナと共存する生活の中で、身体機能を維持し体力低下を防ぐために職員も工夫し、知恵を出し合います。「今日のはおもしろかったよ。」の言葉を

陽 光 ふあみりー

季節を楽しめるデイサービス

暑かった夏も終わり、朝晩は涼しくなり、過ごしやすい秋が近づいてきていると感じます。陽光の家
デイサービスではコロナウイルス感
染拡大防止のため、ボランティア、
慰問、法話会を自粛しています。
それならば視覚や聴覚から季節を
感じてもらうかと思ひ、「デイサー
ビスの通路にひまわりを作成して
夏を感じてもらいました。」
そして、最近になってデイサービ
ス内で八匹の鈴虫の飼育を始めま
した。鈴虫が「リーンリーン」と
鳴くたびに秋を感じる事ができ、
綺麗な鳴き声は利用者さまに大好



陽光の家 通所介護事業所
相談員兼介護職 網本 忠文



紙面de

認知症カフェだより

サロン・ド・ファミリー

認知症予防体操

認知症予防に効果があると言われているデュアルタスク（二重課題）の紹介をします。
今回は昔懐かしい歌を使った体操です。歌いながらやってみましょう！

わらべ歌 『あなたがたどこさ』

難易度★ 足踏みしながら「さ」の部分で足を前に出す



腕を振りながら
足踏みします

♪あなたがたどこ



「さ」の部分で
足をしっかり前に
出します

さ

難易度★★ 足踏みしながら「さ」の部分で足を前に出す+手を叩く



腕を振りながら
足踏みします

♪あなたがたどこ



「さ」の部分で
足をしっかり前に
出すと同時に
手を叩きます

さ

♪あなたがた どこさ♪

あなたがた どこさ ひどさ
ひどどこさ くまもとさ
くまもとどこさ せんばさ
せんばやまには たぬきがあってさ
それをりょうしが てっぽうでうってさ
にてさ やいてさ くてさ
それをこのはで ちよいとかくせ

みなさん、どうでしたか？
コロナ禍で運動や人との交流が
どうしても少なくなりがちです。
心身の健康を保つためにも音楽と
体操を活用して毎日楽しく
過ごしましょう!!



介護医療院ひいろB1病棟の取り組み 夏祭り

介護医療院ひいろB1では現在、入所者さまに季節を感じていただけるような飾りつけや行事などの取り組みを行っています。これまで、クリスマス会や正月、節分、春など多くの季節に応じた行事を行ってきました。今回は、この度全国的にコロナ禍での実施がほぼ中止となっている「夏祭り」をひいろB1で行いたいと思います、計画・

実施させていただきました。

第一に、夏祭りの雰囲気を感じていただけるような音楽や飾りつけ、鳥居を設置し、お面やヨーヨーなど入所者さまが一目で夏祭りと分かるような工夫を行いました。出し物は、入所者さまが簡単にできるような工夫しました。例えば、ボーリングは投げられる球を大きくし、車椅子の方でもできるようにテーブルの上にピンを置いて準備しました。また、季節を感じて楽しんでいただけるよう花や夏野菜、メダカなどの生き物も展示しま

した。祭りを盛り上げる曲は炭坑節です。曲に合わせて手を動かして踊られる方や、太鼓を上手に叩く方、職員手作りのお面をとっても喜んで頭につけてくださる様子も見ることができました。

お面や景品、ヨーヨーなどとても喜ばれ、部屋に持ち帰って飾る入所者さまもおられました。

私たちは、今回の祭りで入所者さまの何気ない仕草や、催し物にとっても喜ばれる表情をたくさん拝見することができました。入所者さまの笑顔からたくさんパワーをもらい、とても満足できる思い出しの夏となりました。

今後も私たちひいろB1の職員は、日々コロナ禍においても入所者さまとご家族に喜んでいただけるようなケアを目指して努力していきたいと思えます。

介護医療院 ひいろB1病棟

看護主任 末廣 紗央里



いきいき行事ダイジェスト

7月

- 暑気払い(まいえ1)
- 七夕(まいえ2)
- 星に願いを(にぎや家)
- 郷土料理(山形)(陽光の家)
- おやつレク(ふれあい)(陽光の家)
- おやつレク(ほほえみ)(陽光の家)
- おやつレク(いこい・つどい)(陽光の家)
- 夏祭り(陽光の家)
- 誕生日会(つばい)
- 七夕会(つばい)



8月

- 夏祭り(B1)
- 歌謡ショー(まいえ2)
- 夏まつり(にぎや家)
- おやつレク(いこい・つどい)(陽光の家)
- おやつレク(ふれあい)(陽光の家)
- おやつレク(ほほえみ)(陽光の家)
- 郷土料理(岩手)(陽光の家)
- 誕生日会(つばい)
- 夏祭り(つばい)



9月

- 秋の音楽会(B7)
- 団子つき競争(にぎや家)
- 敬老会(陽光の家)
- おやつレク(ふれあい)(陽光の家)
- おやつレク(いこい・つどい)(陽光の家)
- おやつレク(ほほえみ)(陽光の家)
- 郷土料理(栃木)(陽光の家)
- 敬老会(つばい)



歯科 学会発表



「療養型病床施設における骨吸収抑制薬投与患者と薬剤関連顎骨壊死の関連について」

この度、日本老年歯科医学会第三十二回学術大会において発表させていただきました。当院歯科では、患者さまの体調やお口の状態に応じて必要な治療を提供させていただいております。また、お薬の中には歯科治療のタイミングを調整する必要があるものもございますので、医科と連携を図りながら治療させていただいております。今後も、患者さまにお口の健康を保っていただけるよう、お手伝いさせていただきたいと考えております。

歯科 歯科衛生士 板木 咲子

スタンプ

インタビュー



シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。今回はB2病棟 奥田看護主任です。



Q. 小さい頃はどんな子供でしたか。

A. 消極的で自分から輪の中に入っていくことが苦手でした。家族から、つかみどころがなく変わっていったよと言われていました。

Q. 看護師を目指したきっかけを教えてください。

A. 幼少の頃、テレビアニメのキャラクターにあこがれたのが始まりで、その後にナイチンゲールの本を読んでより思いが強くなったと思います。

Q. 仕事にやりがいを感じるのどのような時ですか。

A. 患者さまの状態が良い方向になっていく過程や、患者さまに「ありがとう」と言われた時などです。

Q. 仕事をする中で大切にしていることは何ですか。

A. 一人で行う仕事ではないので他のスタッフと協力し合い信頼関係を築くことです。

Q. リフレッシュ方法はありますか。

A. 海を見てボーっとすること。休みの日は服などに合わせてネイルを密かに楽しんでみます。

Q. 今、一番楽しみなことは何ですか。

A. 雑貨やカフェが好きなので「コ罗纳」が収束したら色々回りたいです。

Q. 今後の目標や挑戦したいことを教えてください。

A. 消極的な部分がまだ残っているのでも自ら意見を発信したり、声掛けや意見交換しやすい雰囲気作りに努めていきたいです。また、コロナ禍で毎日緊張感が走り気分も暗くなりがちですが常に笑顔をつれないように心がけたいと思います。

＊ ＊ ＊
ありがとうございます。
これからも頑張ってください。
＊ ＊ ＊

編集後記

ライブ鑑賞や友人との会食が趣味の私。コロナ禍になってからどちらも行えておらず、思うように気分転換ができない日々が続いています。その分、今できることに目を向け、おうち時間を少しでも楽しいものにできるように工夫しているところです。目下の目標は、不要なものを処分して家をすっきりさせることです。部屋をピカピカにして、気持ちも晴れたらいいなと思っています。いつかまた日々を自由に楽しむため、今は自粛に励みます！ (H)

